



東北大学

TOHOKU UNIVERSITY

Press Release

配信先：宮城県政記者会、
文部科学記者会、科学記者会
東北電力記者クラブ

2025 年 9 月 8 日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

**「宮城県新事業創造リカレント教育
プラットフォーム」を設立
10 月 2 日にキックオフシンポジウムを開催し、
地域ニーズに即した 4 プログラムを始動**

【概要】

東北大学は、学び直し（リカレント）を通じた人材育成・定着と新事業の創出を推進するため、東北学院大学・宮城大学・NTT 東日本グループと連携し、産・官・学・金が協働する「宮城県新事業創造リカレント教育プラットフォーム（愛称：DATE no Recurrent／伊達のリカレント）」を 8 月 25 日に発足させました。受講者が自らの心を動かし、キャリアを切り開く—そんな思いを込めた名称です。

10 月 2 日（木）に仙台市内でキックオフシンポジウムを開催し、地域の経営層・新規事業担当者・U/I/J ターン志望の社会人に向けて、実務直結の学びを提供します。各講座の申し込みは公式サイト（近日公開）で順次開始します。

報道機関のみなさまにおかれましては、ぜひご取材いただき、番組や紙面にてご紹介いただけますと幸いです。

キックオフシンポジウム 概要

- 日 時：2025 年 10 月 2 日（木）14:00-16:30（その後 名刺交換）
- 会 場：アーバンネット仙台中央ビル（YUI NOS）仙台市青葉区中央 4-4-19
- 内 容：開会挨拶（東北大学理事）／基調講演（文部科学省、NTT DX パートナー）／事業紹介（東北大学）／パネル討論（東北学院大学・宮城大学・七十七銀行・NTT 東日本）／質疑応答 ほか。
- 申し込み・お問い合わせ：

<https://e-ve.event-form.jp/event/111585/rkc251002>

【詳細】

本プログラムの背景

宮城県の産業は第3次産業が約77%を占める一方、主要産業の労働生産性が伸び悩む局面が見られます。加えて、企業の約76%が人材不足に課題感を抱え、重要とされる「内部人材の育成」も計画的・体系的に進みにくい現状があります。本プラットフォームは、こうした地域課題に対し、学び直し（リカレント）を通じた人材育成・定着と新事業の創出を一体で推進するものです。

事業のポイント

- 東北大学・東北学院大学・宮城大学・NTT 東日本グループが中核。産・官・学・金の実施委員会とオンラインプラットフォームを通じ、地域のニーズを踏まえたプログラムを設計・実施し、学びの定着・発信を図ります。
- 地域ニーズに即した実践講座を4本実施（詳細下記）。受講成果はデジタルバッジで可視化します。
- 受講生・講師が交流する独自コミュニティを運営し、受講後の実践・共創を後押しします。
- 主な対象は、地域の経営層・新規事業担当者に加え、U/I/J ターン志望の社会人。地域の人々と関係人口のあいだで、起業も含めた共創の芽を育てます。

2025 年度 開講プログラム

- 地域課題を解決するソーシャルビジネス創出講座（東北学院大学・伊鹿倉正司）
- 宮城・新事業創出チャレンジ（MREC）（東北大学・早坂 昌彦）
- 次世代経営戦略講座（NTT DX パートナー・長谷部 豊、監修：宮城大学）
- デジタル×ビジネス変革講座（NTT DX パートナー・加藤 聡、監修：宮城大学）

※各講座は実務に直結する設計で、派遣企業にとっても成果が見えやすい内容とします。

講座申込

各講座の申込は公式サイト（近日公開）で順次開始します。最新情報は随時お知らせします。

【問い合わせ先】

東北大学産学連携部スタートアップ創出戦略室

TEL : 022-795-5281

Email : sangaku-startup@grp.tohoku.ac.jp

東北大学産学連携機構スタートアップ事業化センター

担当 特任教授 早坂 昌彦

TEL: 022-752-2320

Email: masahiko.hayasaka.d4@tohoku.ac.jp